

長雨や集中豪雨への 備えを万全に

これから雨の多い季節を迎えます。長雨や集中豪雨は、洪水やがけ崩れなどによる大きな被害をもたらすこともあります。被害を最小限にするためにも、日ごろの備えが大切です。もう一度家の周りを点検しましょう。



詳細情報はホームページで

県河川環境課では、土砂災害警戒情報を補足する詳細情報をホームページで提供しています。

「千葉県防災ポータルサイト」

パソコン <http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal>
携帯電話 <http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/mobile/index.jsp>

「千葉県土砂災害警戒情報システム」

パソコン <http://dosyabo.bousai.pref.chiba.lg.jp>
携帯電話 <http://dosyabo.bousai.pref.chiba.lg.jp/mobile>

集中豪雨には 注意が必要

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことです。梅雨の終わりごろによく起きます。

限られた狭い地域で突発的に雨が降るため、中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予測されます。気象情報には十分注意しましょう。

災害情報は 防災行政無線で

大雨などのときに発表される注意報や警報は、各地域の住民に注

意を呼び掛け、災害による被害を最小限に食い止めることを目的としています。

大雨などによる警報など、防災に関する情報は、市内147カ所に設置された防災行政無線で市民の皆さんにお伝えします。

防災行政無線を聞き逃したときなどは防災無線テレホンガイド(☎0120・38・3898)に問い合わせるか、市防災情報のホームページ(<http://nrl17k.jp/information>)から確認できます。

また、防災に関する情報は、「防災メール」でもお知らせしています。登録方法は「k@nrl17k.jp」に空のメールを送信し、返信され

たメールに従って登録してください。

土砂災害警戒情報を 発表しています

県と銚子地方気象台では、平成20年3月から「土砂災害警戒情報」を発表しています。

この土砂災害警戒情報は、大雨によって土砂災害が発生する恐れが高まったときに、市長が避難勧告などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、県と銚子地方気象台が共同で発表する防災情報です。

情報の発表は市町村単位で行われ、報道機関などを通じて市民の皆さんへ伝えられます。

土砂災害防災訓練を 実施します

土砂災害防止月間に合わせて、がけ崩れ被害を想定し、地域住民と地元消防団が中心となり、情報の収集・伝達や災害時要援護者の支援などを取り入れた本番さながらの訓練を実施します。

日時 6月7日(日) 午前9時30分～正午

場所 長沼地区

※くわしくは危機管理課(☎20-1526)へ。

がけ地整備

500万円を限度に 事業費の半額を補助

がけ崩れは、斜面が突然崩れ落ちる災害で、大雨・長雨・地震により、地面が緩んだときに発生します。スピードも速く、崩れた土砂が、斜面の高さの2～3倍も離れた所まで達することもあります。

市では、危険ながけ地に擁壁を設けたり、のり面(傾斜地)を整備したりする人に対して補助をしています。

対象事業 ①次のいずれかに該当するもの(宅地造成事業や宅地分譲事業の一つとしての整備は対象となりません)

- 高さ(垂直)が5m以上、傾斜度が30度以上のがけ地の整備
- 崩壊して住居に著しい被害を及ぼす恐れのあるがけ地の整備

補助額 500万円を限度に、事業費の半額

補助を受けるには手続きが必要で、着工する前に土木課に相談してください。

※くわしくは同課(☎20-1550)へ。